

日高幌内川 災害復旧

胆振総合振興局 室蘭建設管理部

日高幌内川災害復旧事業

日高幌内川災害復旧事業の概要

【概要】

平成30年9月6日、北海道胆振地方中東部を震源とするマグニチュード6.7(厚真町で最大震度7)の地震が発生し、二級河川日高幌内川上流部では、大規模な地すべりが河川を堰止め延長約2.3kmの湖が出現した。

この湖内においても複数の大規模地すべりが発生しており、地すべり土塊が湖に落下した場合には、衝撃で発生した波浪が下流の幌内地区集落等に氾濫被害を及ぼすため、地すべり対策として湛水域を埋土するとともに、河道を復元し河川機能の回復を図るものである。

また、地すべり対策の土砂は、道路や河川、ダム、農地、林地などに堆積した崩壊土砂を活用することとしている。

【事業内容】

事業主体：北海道、厚真町

河川名：二級河川 日高幌内川

普通河川 赤間の沢川、日高幌内川

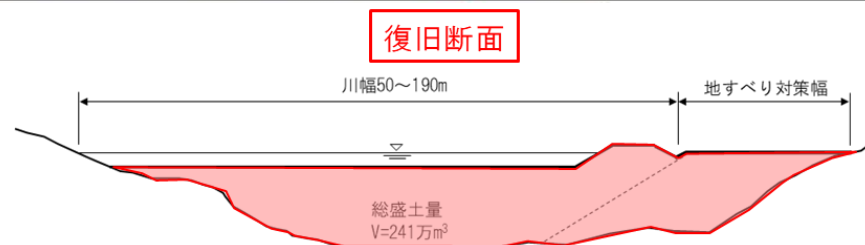
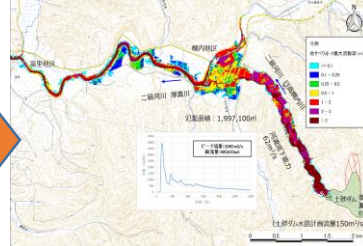
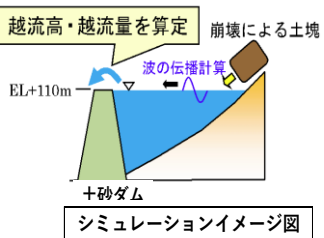
事業箇所：勇払郡 厚真町

事業延長：2.3km

事業期間：平成30年度～令和2年度

全体事業費：90.8億円

事業概要：地すべり対策工・河道復元工(盛土工 v =約240万 m^3)



【被災状況写真】



日高幌内川

2019/7/24



2020/9/23



赤間の沢川

2019/7/24



2020/9/23

